深堀中だより

令和６年２月１６日
第４６号

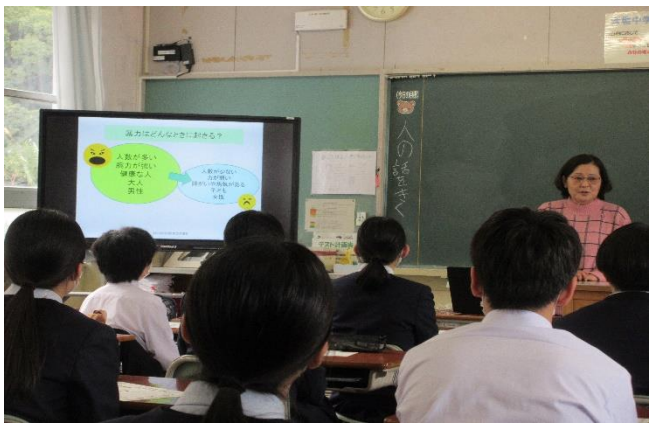
文責
長崎市立深堀中学校
校　長

学校教育目標「共に学び、高め合う、希望あふれる生徒の育成」

デートDV防止講話実施

２月１５日（金）の５・６時間目に２年生で、デートＤＶ防止講話を実施しました。男女がそれぞれの人格や考え方の違いを認め、お互いに尊重しあえる対等な人間関係づくりのスキルを身につけることを目的とし、「ＮＰＯ法人ＤＶ防止ながさき」から講師の方に来ていただきました。

講話の前半は、スライドを見ながらの説明を聞き、日常の男女間の様々な場面から、暴力は身体に対するものだけでなく、精神的に相手を支配し心に被害を及ぼすことも含まれることを学びました。



後半は、４人の生徒による日常のある２場面

★ＡさんとＢさんが日曜日をめぐっての会話

★ＣさんとＤさんがスマホが原因でのトラブルの会話

上記２場面のロールプレイから、ＤＶに対する理解を深めました。ロールプレイを行った４人の生徒はそれぞれのセリフに臨場感があり、見ている側も引き込まれました。

下記にそのシナリオの一部を掲載します。

（次の日曜日、Ａさんは、Ｂに会いたいと思っていますが、Ｂさんにも用事があるようです。）

Ａ　今度の日曜日、１０時にいつもの所で待っているから

Ｂ　ごめん、その日、悪いけど明子と会う約束したの

Ａ　え、明子だって？明子なんかとあまり付き合うなよ

Ｂ　でも、あの、修学旅行の打合せもするんだよ、同じ班だし

Ａ　お前！　俺と明子とどっちが大事なんだよ！

Ｂ　でも、もう約束したし、打合せすんだら買い物にも行こうって

Ａ　買い物だあ？そんなの俺が一緒に行ってやるよ。すぐ明子に電話して断れよ！

Ｂ　わかったよ　断るよ

Ａ　最初からそう言えばいいんだよ、これからは俺に黙って勝手に予定を決めるなよ

（Ｂのひとり言　困ったな、明子になんて言えばいいんだろう。買い物も明子と一緒に行きたかったな、最近、Ａさんと付き合うのがつらくなってきたなどうしたらいいんだろう）

【ＡさんとＢさんの場面】

【ＣさんとＤさんの場面】

Ａさんの二重線の発言には、言葉の暴力を使って相手を自分の思い通りにする考えが明確です。ふたりの関係が対等であれば、次のような会話になります。

Ａ	今度の日曜日、空いてる？
Ｂ	え　残念、その日、明子と約束してるの
Ａ	がっかりだな、何時までかかるの？
Ｂ	修学旅行の同じ班だから、打合せして、旅行の買い物もするんだよ。 夕方までかかると思う
Ａ	そうかあ、日曜日は会えないね。
Ｂ	次の土曜日はどう？　空いてるよ
Ａ	ああ、よかった。じゃあ。土曜日に会おうか。
Ｂ	ありがとう、うれしい、楽しみにしてるね

自分の気持ちを押し付けることなく、相手の気持ちを尊重して人間関係を築くことがいかに大切であるかを感じさせる一場面であり、これは男女間の問題だけでなく、普段の対人関係にも同様のことがあてはまりますので、友達への接し方を見直す良い機会となりました。

各ご家庭へのお願い

○朝は余裕をもち、早めに登校させてください

朝から寒いことが原因かもしれませんが、８時５分の時間ぎりぎり校門を通過したり、遅刻したりする生徒が増えています。

３年生は、多くの生徒が１か月半後には、公共交通機関を使っての通学が始まります。高校生活のつまずきの第一歩は、通学時間の長さに伴う時間の管理です。現在よりも早く起床し、家を出る時間も早くなることを考えると、時間に対する意識を変えることは大事です。

１・２年生も、ほぼ同じ生徒の遅刻が常習化しています。本人の自覚もですが、ご家庭の協力も必要ですので、よろしくお願いいたします。

○朝は健康状態を確認してから登校させてください

１時間目からすぐに保健室に来室する生徒がいます。話を聞くと登校前から体調が悪かったということもしばしばあります。各種感染症の流行もまだまだ続いていますので、体調不良の場合は家庭で様子を見てから登校させてください。